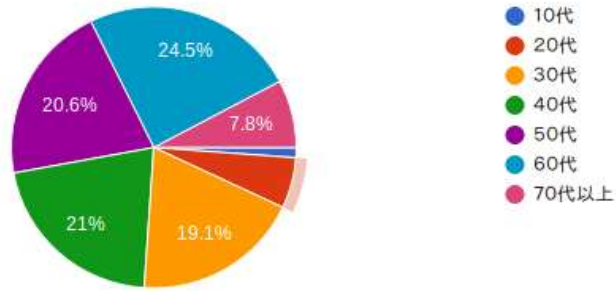


【資料2 アンケート結果】

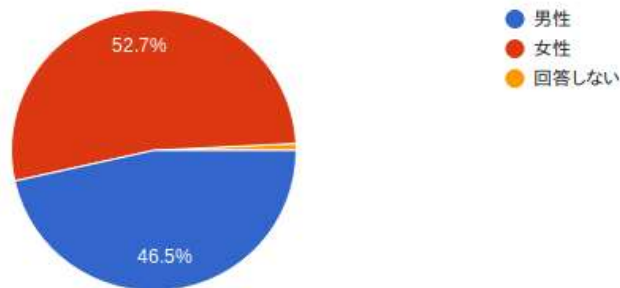
年代

514 件の回答



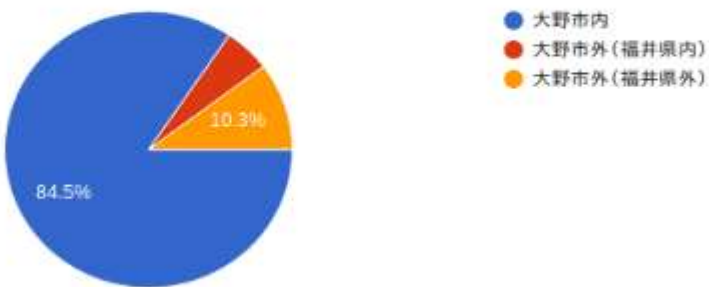
性別

514 件の回答



住所

515 件の回答



職業

505 件の回答

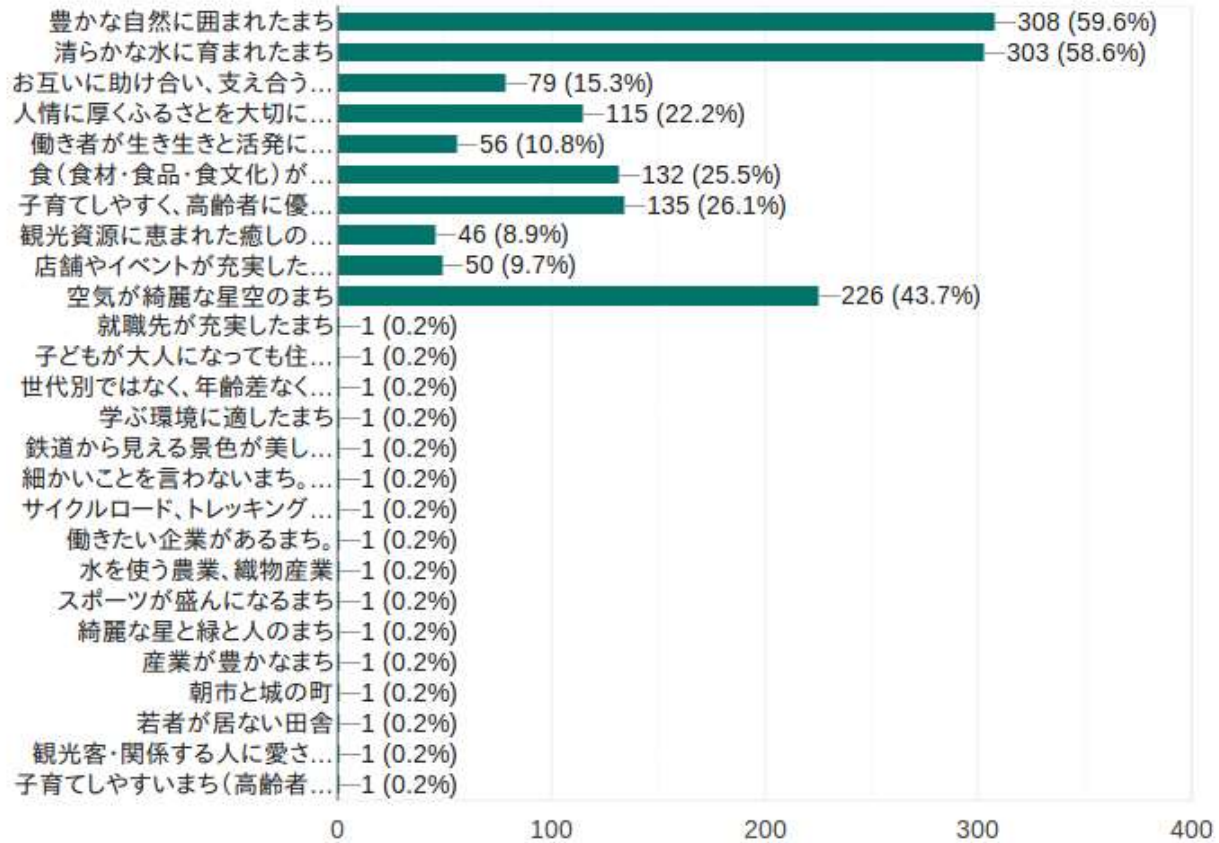


柱となるテーマの設定

問1. 計画の柱となるテーマを検討しています。あなたが考える大野市の「イメージ(磨き上げていくべきイメージ)」をお答えください。(3つまでチェックしてください)



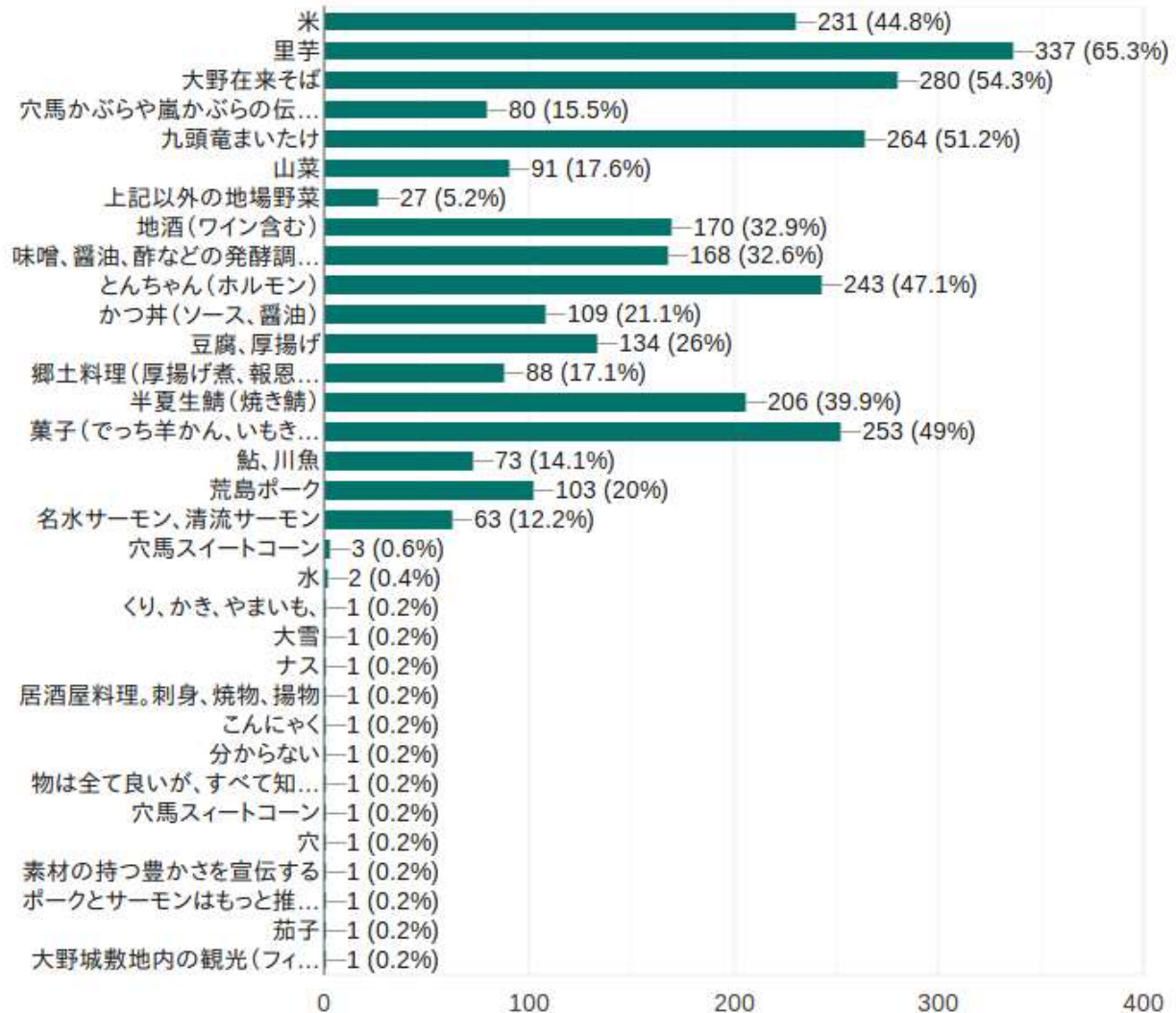
517 件の回答



素材の選定

問2. (1)－A 大野市の【食・特産・名物】で、ブランド価値を高めていくべきものにチェックしてください。(チェックはいくつでも可)

516 件の回答



でっち羊かんのような水ようかんは地元だと夏に食べるものなので、冬に食べることによるギャップを押し出す。それか、しょっぱいあられなどとセットにする。

可能な限り、試食や気軽に試せるお試しセット等を用意する。食べてみてもらうことで美味しさをPRしやすくなるし、素材の強みを知っている地元民との会話から、購買意欲につながるのではないかと思う。

蕎麦は本当に美味しい。ただ地味ではあるので、インスタ映えするような提供方法や、体験を伴うようなものがあると、目にも舌にも訴えられ、最強になると思う。

県外向けのほうが金になるので、近隣の道の駅やSAで無料試食会をしてPRしていくか(米はお結びにして(結むすびとか適当に名前つけるのもよし))

山菜や鮎、里芋やそばや舞茸等を使った料理と日本酒のフルコース料理と観光をセットにした旅行を売り出す

大野の酒蔵を集めた、新酒祭りの開催。一定額を支払えば、時間内飲み放題など。

大野在来そばは、そば本来のしっかりとした風味と美味しさがあり、どこのそばにも劣らないと思います。そこで、大野在来そばの生産量を更に増やし、大野市内の全そば屋さんで大野在来そばを使ってそばを提供すると共に、そば打ち愛好者を増やしていく。

半夏生鯖は1本丸ごと味わうことを実感するため、焼き場の近くに食事スペースを設けて食べられるようにする

名水サーモンは、山で美味しいサーモンが食べられる以外性を前面に出して、宣伝する。

里芋のオススメの食べ方を複数紹介（私はこれが好き）みたいな紹介を付けて販売。答えは一つで無い、人の数だけあるので、地元の人で私はこれが好き、やこんなアレンジもできるのアイデアを紹介してはどうか。普段から当たり前と思っている事もよそから見ると新鮮なものです。

SNS 映えするようにおしゃれなパッケージにしてインフルエンサーとコラボするのいいと思う。まずは買ってもらうないと味は伝わらない。認知度を上げるのが優先。

【食品】無農薬（少量）等 PR できる映像・チラシ(製造工程 or 生産者の人柄)をバーコードリーダーか URL を同封して渡す

【趣味】キャンプ場での宿泊型イベント（mont-bell やベテランとのコラボ）、焚火の仕方、キャンプ道具の使い方や野外での美味しい料理など講座（1-2h 程度を企画）

マイタケはダイエット食材なのでマイタケづくしのランチとか女性にうけそう

各家庭によってとんちゃんの食べ方が様々かとおもうので、いろんなレシピを載せるといいのでは??

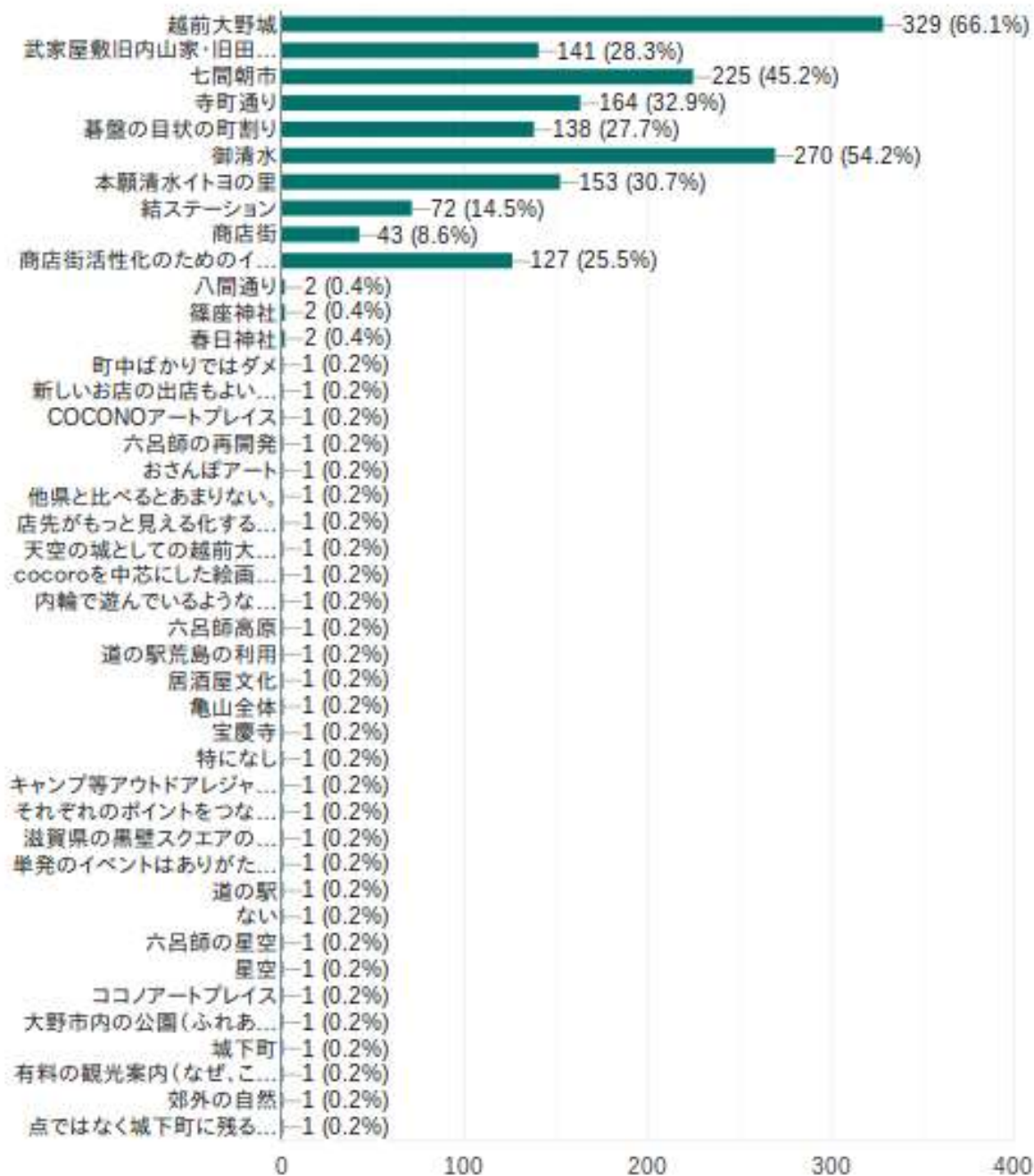
荒島の道の駅での試食。荒島ポークを発酵食品で調理したものとか。

里芋カフェ（里芋を使った料理やデザート）

そのほかは、大野特有の文化だと思うので、SNS などで全国にアピールする。インフルエンサーなども協力してもらう

問2. (2)ーA 大野市の【まちなか】で、ブランド価値を上げていくべきものにチェックしてください。
(チェックはいくつでも可)

498 件の回答



歴史的背景と、みてほしいところ、廻り方を、イラストで紹介する。長々と文書での紹介ではなかなか魅力や行ってみたい感が弱くなる気がします。

歴史的な価値のある地所を訪れて、スタンプラリー等のイベントを行い、次回に使用できるお得なチケットみたいなのをプレゼントして、また来て貰うようにする。

有名なユーチューバーに来てもらって宣伝するといい。概要欄に特産品の通販ページや観光地がわかる URL をちゃんと載せること。

大野城を季節毎に飾り付ける。散歩していて変化があると、また行こうと思える

大野城の前の空き地で移動車販売をしたりお城を見ながら楽しんだり登る楽しみを増やす。
斜面を生かして、夏の水遊びイベント(スライダー)をする。

大河ドラマの誘致

宿泊込でまちなかのみで完結するマップを作成しイチオシの行程プランを強調して発信する(詰め込み過ぎない)

七間朝市と、武家屋敷は割と近いので、武家屋敷に宿泊出来るようにし、武家屋敷で宿泊すると、七間朝市で使えるような、金券などをセットしてみてもは？

七間朝市は、毎日ではなくて、毎週土日開催に絞り、もっと多くの店に参加してもらうことが大事！野菜だけでなく、蕎麦や豆腐、厚揚げ、里芋の煮っころがし、でっちようかん、半夏生さばなどの販売や季節の食事も簡単にできるといいね！、大野市内の菓子店や飲食店もこのイベントに屋台を出すと楽しくなりますね！毎週土日には、七間通り~六間通りを主に、お祭り広場的な空間を演出するといい！そして、ガイド付きの大野市内の観光ウォーキングなどがあると楽しいね！大野踊りも7, 8月には、毎週開催するといいね！昼も夜も・・・提灯が飾ってあるだけにウキウキしますよ！

広場に大きな噴水がほしい(水の流れが見ていて楽しい。癒しマイナスイオン交換。子供喜ぶ)そして、福井からも大野へ見に夜のドライブにでも行こうと思える様な盛大なイルミネーション期間などがあると、若者も大野に興味を持ってそう(大野=水=噴水=夜はきれいなイルミネーション)

碁盤の目状の町で、どのような暮らしがされてきたのかわかる一角を街の中に作り、観光客がそれを見ながら説明を受けるようにする。

御清水で初めて水を飲んだ時は本当に感動しました。よく温泉に正しい入り方のポスターがあるように、御清水での正しい水の飲み方を張り出すと一つの地元体験になると思う。

古民家を改装して泊まれる様にして、商店街と連携して、朝食や夕食、お風呂等を提供して街全体で観光客をもてなす様にすると良い。

亀山貸切でグランピング 一日城主

絵画鑑賞で町巡り、酒蔵めぐり(お酒の試飲含む)醤油蔵の見学、京都のように着物レンタルで着付けして着物で町巡り

やはり、城下町にしかない独特の雰囲気、また、天空の城としてはかなり有名な大野城ですが、亀山で観察できる植物や珍しい鳥たち、ここでしか見れない景色など。これは大きな強みかなと思います。若い人が気軽に低価格で寝泊りできる町家(町のオススメ食堂でのお食事券付き)などもいいかなと。

グッズなどを増やして大野城をもっとアピールする。タオル、エコバッグ、お手頃なマスクなど今の時代に実用的なもの。

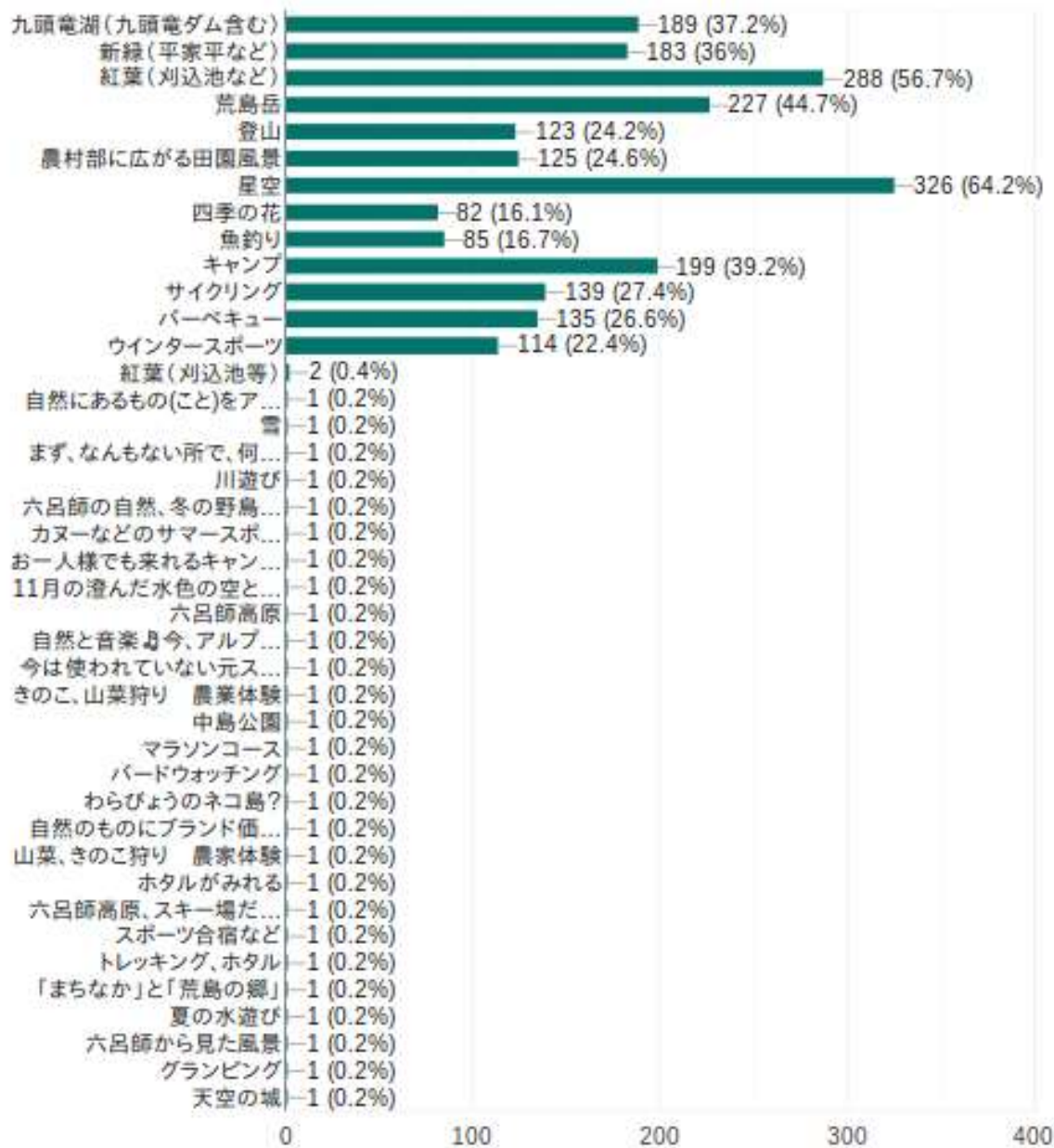
お城に泊まれるとよい！

あとは夏は大野の水で作ったインスタ映えする天空の城かき氷とかスイーツがあると、登りたいと思う。

イトヨの里で水槽のイトヨを見ながら食事ができたら良いなと思います。

問2. (3)ーA 大野市の【自然・アウトドア】で、ブランド価値を高めていくべきものにチェックしてください。(チェックはいくつでも可)

508件の回答



ウィンタースポーツ、特にスキー、スノーボードリゾートで地元の郷土料理をいただきながら宿泊してもらおう。

キャンプブームなので、キャンプ場を整備して、手ぶらでキャンプ出来る施設を作る。

バーベキュー場やキャンプ場で星山のホルモンや荒島ポークがセットになったメニューを作るとか。

サイクリング後に飲むと美味しいソフトドリンクを、湧水でつくるとか。他のジャンルと掛け合わせてシナジー効果を狙うのはどうか。

オートキャンプ場の整備、管理する。シャワー施設等の完備。

山、川と自然材料が多いので、キャンプやバーベキューが出来る施設を増やしては？

キャンプや登山は流行りなのでユーチューバーとコラボしたらいいと思う。

荒島岳→地元大野市民でも解りやすい、一度は登ってみたいくなるようなパンフづくり。

荒島岳バッヂの種類を増やす。せっかくモンベルが出来たのだから、コラボしてのイベントなど。

刈り込み池のインスタを開設する

刈り込み池と平家平は現地までが遠いので、その季節になったら駅から登山口までバスを出すと良いのではないのでしょうか。市民でも行けない人が沢山います

九頭竜湖は、日本でも屈指の人造湖、この点を活かして PR できないか。

九頭竜湖を海水浴場のように整備活用できないか。

整備されたキャンプ場だけでなく、野性味のあるフィールド（里山）を用意すると話題性があるのでは。

水がきれいなら、湖とかで、クリスタルカヤックに乗ってみたい。川ならラフティング。

あと、ふれあい公園や明治公園に子どもが水遊びするところが有れば、エンゼルランドとかみたいに人が集まりそう。

冬は雪で車の運転が難しい人も来やすいように公共交通機関でのアクセスが良くなれば、ウインタースポーツもアピールできると思う。ジャム勝とかはバスで関西とかからめっちゃ来るので。

星空や田園風景等の写真や映像での PR。数年前の大野高校のアルバム？動画？のようなものが良かった。あればネットでサクッと見られる。

柔らかい黄金色の夕日が差し込むえつみほくせんの車内から窓越しに見える風景はミニシアター系の映画みたいで、プロに映像化して欲しいと思う。自分がスマホで撮っても捉えられない。その時間にえつみほくせんに乗るか、追憶するしかない。

星空は冬が綺麗に見えるが、とても寒いので毛布の持参を呼びかけたり、レンタルを行う。それか、こたつに入りながら星空を眺めたい。

大野の星空は綺麗なので、キャンプを企画してもらって、最後に星空を見て終わるなどのイベントをすればいい。

川や湖などで水上アクティビティができたり、山菜アテンドなど行い、食事は大野市内の仕出し屋さん等でとって来た山菜などを食べてもらうなど

道の駅にあるモンベルとタイアップした、アウトドア体験、講習などをこまめに開催する。SNS 等を利用し、全国に拡散できるようにする。（はじめは、意図的に拡散を行う。）

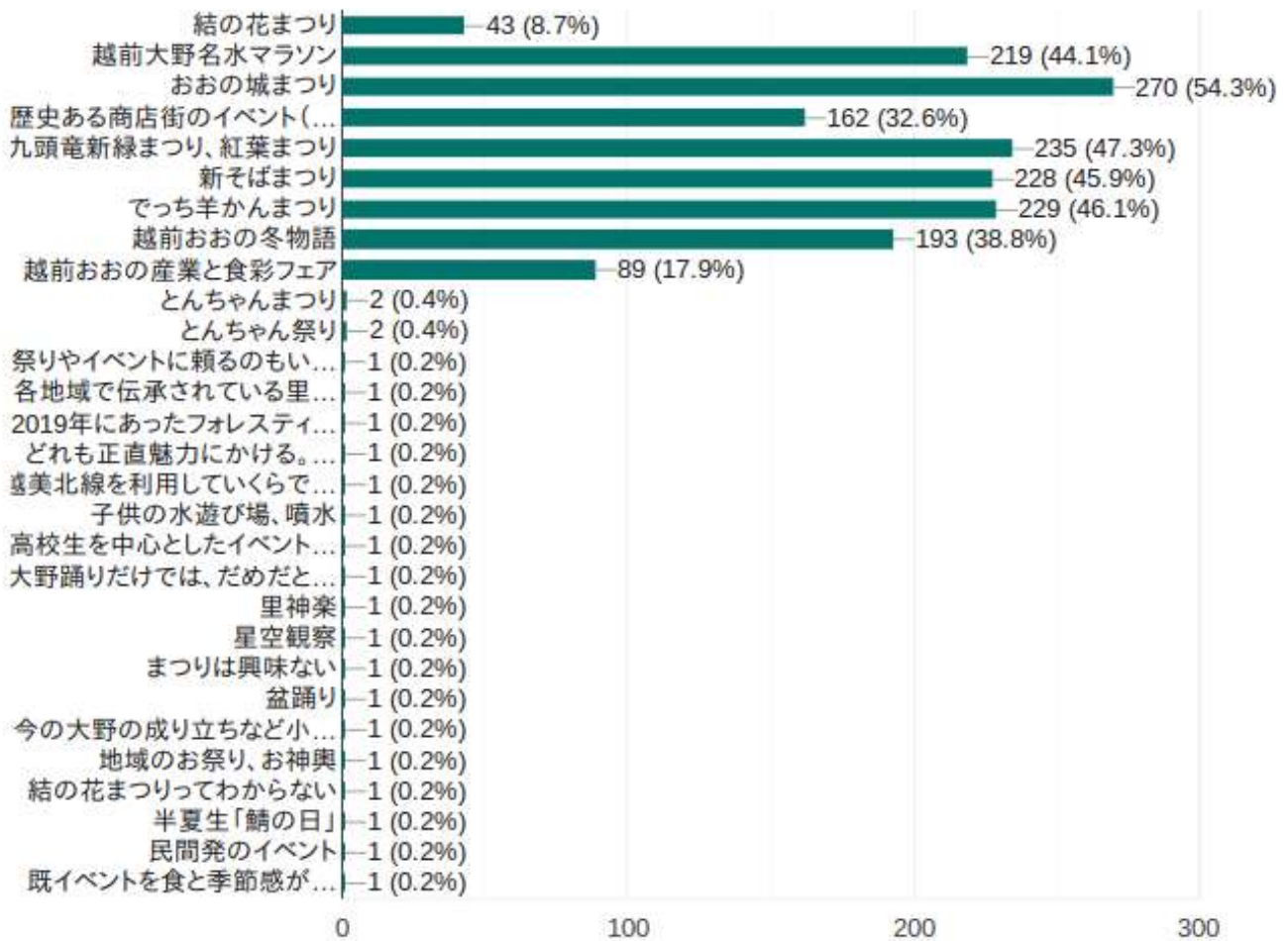
六呂師の自然を利用する。今まであった野鳥観察場を整備し、自然保護センターと連携し、観察しやすいコースや場を設ける。

野鳥のレストランや降るような星空、天文台の星の観察等を余り知られていないと思う。バラバラに情報提供するのではなく、勝手に自分達で行って下さいではなく、セットにして観光客が海外旅行のオプションのように車の送迎付きで選んで行けるようなミニコース観光があると良いと思う

田植え体験や野菜の収穫体験など、市外の子どもたちがあまりできないようなことをする。持って帰って味わってもらおう。

問2.(4)ーA 大野市の【祭り・イベント】で、ブランド価値を上げていくべきものにチェックしてください。(チェックはいくつでも可)

497 件の回答



おおの城まつりも一時期よりは、賑わいが戻ってきたが、県内各地へのアピールがもっと必要だと思う。おおの踊りへの参加、低額浴衣体験など。地元呉服屋も少しは活性化するのは？

おおの城祭り期間限定ラインスタンプ販売

お祭りは大事！地域住民にとっても。

大野市は、春夏秋冬、代表的なお祭りを開催しているので、とても良い。県外客へのアピールも必要。宿泊セットなど？

そば祭りではわんこ蕎麦スタイルで食べる、おろし付、出石蕎麦スタイルの食べ方で店で出すと面白い。大野では鉢にそばが入り量が多い、食べやすい様に小分したほうが量は食べれる収益になるのでは！

すでに認知されているイベントなので、これらのイベントとまちなかや郊外のポイントをつなげる。新緑まつりから六呂師高原へや、紅葉まつりから越前大野城の紅葉へ、星空ウォッチングへなど

でっち羊羹は冬以外でも売れば良いと思う。名水マラソンも食と組み合わせる。

九頭龍ダムと、紅葉のベストショットは最高なので、フォトフェスをするのも良いかも。

在来種の蕎麦や丁稚羊羹は他に無い強みなので、これを核に新しい商品の開発や新蕎麦の時期に福井県内の在来種蕎麦の食べ比べのイベントや嶺南の丁稚羊羹とは味わいが違うので食べ比べを全面に出したシン・丁稚羊羹祭りの開催。

新そばまつりも、生産地として、おろしそばだけでなく、そばのガレットや刺身など、様々なそばを使ったメニューが食べれないと、面白くない。石臼でのそば粉づくり体験とか、石臼の目立体験とか、温故知新で生産地だからできる内容を期待します。

芝桜やカタクリ、花桃など、年間を通じて花を楽しめる場所があるので、一年を通したマップを作り、それぞれでイベントを考える

城祭りは盆踊りなどがあって大野を感じられるので、もっと地元の食べ物を積極的に売り出すといいと思います

冬の「雪」は大野の人が思う以上に他の地域の人達にとっては魅力があるようです。その雪と絡めたイベント、例えばスカイランタンなどはチケットを取るのも大変です。pcなどを使った販売も、成功しているように思います。

ゲストラナーの充実毎年集めたくなる参加グッズ

大野名水マラソンにフルマラソンを新設。

名水は飲むのも美味しい。あとは目で見えるかたちできれいな水の動きがある噴水や滝など視覚的にもこんなところ他にないという印象を植え付ける。

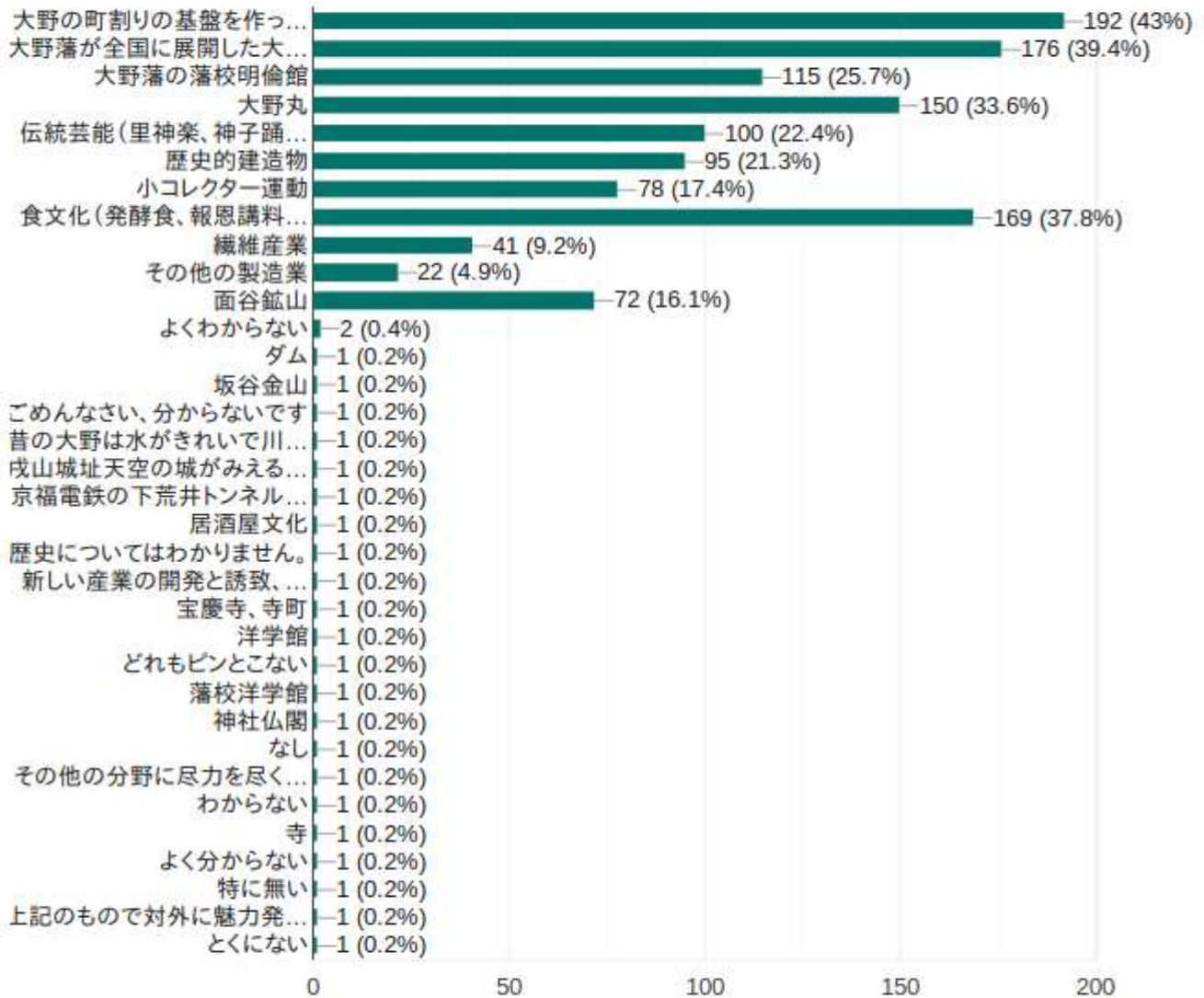
名水マラソンは、名水の街らしい給水ポイントを準備する。水羊羹や水まんじゅう、名水コーヒーや名水茶などをおくと良いと思う。茨城のメロンメロンランのように。それ目当てで参加者が来るくらい。

でっちようかんまつりは他の地域にはないイベントだから、ぜひもっと大きくして欲しい。初めて行った時に祭りだと聞いたから、ワクワクして行ったら、体育館に各店の羊羹が並べられてる即売会みたいな感じで少し思ったのと違った。各店のパネルとかあったり、ディスプレイにもう少し工夫すれば盛り上がるのに…。でも味は美味しかったし、県外の友達や親戚にも食べ比べさせてあげたい。

美味しい大野在来そばのみを使った新そば祭りをを行い、来場者に大野在来そばを堪能してもらおうと共に、そば打ちの腕前を競ってもらおう。

問2. (5)－A 大野市の【歴史・文化・産業】 で、ブランド価値を高めていくべきものにチェックしてください。(チェックはいくつでも可)

447 件の回答



小コレクターで大野が芸術の小都市として、若い芸術家を志す人に廃校になった学校などを提供して賑わいを取り戻せたらいいと思います。あちこちに若い芸術家の作品を提示して、皆さんに買って貰って応援出来たら素晴らしい

小コレクター運動が盛んであったので、民家に無名時代の絵画等まだまだ眠っていると思われるので、丁寧に調査して町を上げて展示するとかなりのインパクトがあると思います。

ある程度の年齢以上になると、報恩講料理の魅力も分かるので、そのセット定食を観光地や、旅館の朝食（飲み疲れた翌朝にちょうどよい）で出す。

自分なら白飯の代わりに蕎麦のセットがよい。地酒やビールもあれば、大野の選抜チーム。

ドラマの舞台やシーンに起用してもらおう。

駅から水陸両用バスを運行し、ダム湖観光と面谷鉱山跡見学。奇抜なアイデアで歴史と観光を売る！

とんでもないアイデアが観光には必要。

鉱山内体験ツアー

現在やっているおさんぽアートミュージアムをもっと増やす。あちこちの商店のショーケースにさりげなく飾ってあったら印象づけられると思います。

荒島の郷で大野丸をアピールしたらどうか？

子供が遊べる大きな船。大人が思わず記念撮影したくなるスポットを亀山の裏側(福井からようこそ大野へとなる場所)など目立つ場所につくる

上述の毎週土日の朝市まつりと共催で、歴史ウォーキングを企画するといいかもね！歴史建造物の中での昼食付がよいですね！

伝統芸能の里神楽本番を YouTube で生配信するのはどうでしょうか。YouTube で見た人が次の年は実際に見に来てくれるかもしれません。

歴史を知ってる人が少ない。グッズみたいなモノで(うちわや扇子、手拭いなど。。)分かりやすく説明が書かれている、みたいなモノがあると良い。

大野城や荒島岳の高さを漫画のキャラクター(進撃の巨人他最近の流行)などと対比させて、子供に興味を持たせる広告を駅やみちの駅に掲示

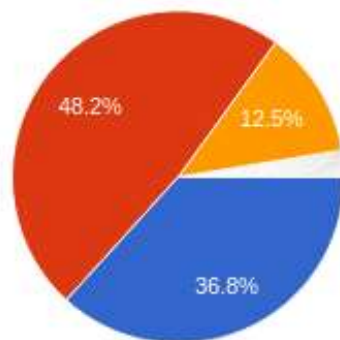
先程の街中散策でも書いたが、碁盤の目に整ったまちを散策しながら、これらの体験、見学、鑑賞ができると良い。

旬の食品を付録にした、有料おおの市報の発行(県外むけ)

まずはより多くの大野市民に参加してもらえるような工夫する。小学校のふるさと学習に上記に関連する場を訪れるよう資料を作成し、各学校に配布する。各町内の老人会などにもアピールする。

問4. あなたは、平成25年2月に大野市が策定した「越前おおのブランド戦略」で挙げられている大野市のブランドキャッチコピー「結の故郷 越前おおの」をご存じですか。

506 件の回答



- 「結の故郷」に込められた意味も含めて...
- キャッチコピーは知っているが、意味は知...
- 聞いたこともなく、知らない。
- 応募したもの？市が勝手に決めたの？
- 概念的すぎてピンとこない
- 読みにくさこのうえなし。意味も伝わらず...
- そのキャッチコピーは嫌いです
- 知っているが全然共感できない

▲ 1/2 ▼